東通原子力発電所1号炉 今後の審査対応について

2024年5月31日
東北電力株式会社

白紙

今後のプラント側審査再開までの主な対応

- 基準地震動および基準津波が概ね妥当と評価されたことを踏まえ、現在、PRAハザードの策定を行っている。
- 今後、策定したPRAハザードに基づき、原子炉施設・機電設備に対するフラジリティ評価を行い、PRAの再評価により事故シーケンスを検討していく。
- その後、有効性評価により必要な体制と手順を抽出し、これらを技術的能力として取りまとめる。
- また、PRA評価のうち論点の1つと考えているPRA津波の評価・対策検討にも注力していく。

- ▶ プラント側審査資料一式の準備に1年半程度を要する見込み。
- ▶ 具体的には、基準地震動および基準津波を踏まえた施設の設計，PRAを含めた一連のSA対策の検討，敷地へ浸水の可能性のあるPRA津波の対策等に期間を要する。
- ▶ プラント側審査については審査資料一式の準備が完了する，2025年度下期頃を目途に再開いただきたい。

審査項目		2023Fy	2024Fy				2025Fy				
		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
地震・津波審査 (次頁に詳細)		▼基準津波策定 ▼基準地震動策定									
			年超過確率，他								
プラント審査	外部 ハザード	耐震									
		耐津波			審査準備期間 (1年半程度を想定)					審査項目毎に 説明開始	
		竜巻									
		火山									
	内部 ハザード	外部火災		→							
		内部溢水		→							
	DB	内部火災		→							
		安全施設等									
	SA	有効性評価 (PRA含む)									
		設備・手順									

基準地震動，基準津波，火山の詳細工程について

審査項目		審査状況	2023年	2024年								
			1 2月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
地震動	敷地ごとに震源を特定して策定する地震動	概ね審査済										
	震源を特定せず策定する地震動	概ね審査済										
	基準地震動	概ね審査済			▼ヒアリング	▼審査会合						
	年超過確率の参照	審査準備中								▽ヒアリング	▽審査会合	
津波	地震に起因する津波	概ね審査済										
	地震以外に起因する津波	概ね審査済										
	地震に起因する津波と地震以外に起因する津波の組合せ	概ね審査済										
	基準津波	概ね審査済	▼ヒアリング	▼ヒアリング	▼審査会合							
	年超過確率の参照	審査中							▼ヒアリング	▽審査会合		
	砂移動	審査準備中								▽ヒアリング	▽審査会合	
火山	審査中						▼ヒアリング				▽ヒアリング	▽審査会合

審査会合時

▼：実績 ▽：予定